在宅医療と介護の為のアラームアドバイザー 支援システムの研究開発 (132305007)

山村 修 (福井大学)

寺澤 秀一† 黒田 有紀子† 白藤 法道† 榎本 崇一† 中村 敏明† 佐々木 美奈子†† 石上 晋三††† †福井大学 ††シンシアパーム株式会社 †††ミテネインターネット株式会社

研究期間 平成25年度~平成26年度

(研究協力・アドバイザー)

菅谷亜生[†] 福嶋武子[†] 谷口万智子^{*} 加藤龍^{**} 横井浩史^{***} *フォーユーエクセルわかたけ **横浜国立大学 ***電気通信大学

開発が進む高齢者見守りシステム 普及の鍵は「中継業務」



高齢者

生体信号

- 心電図
- 筋電図
- 尿量

生活信号

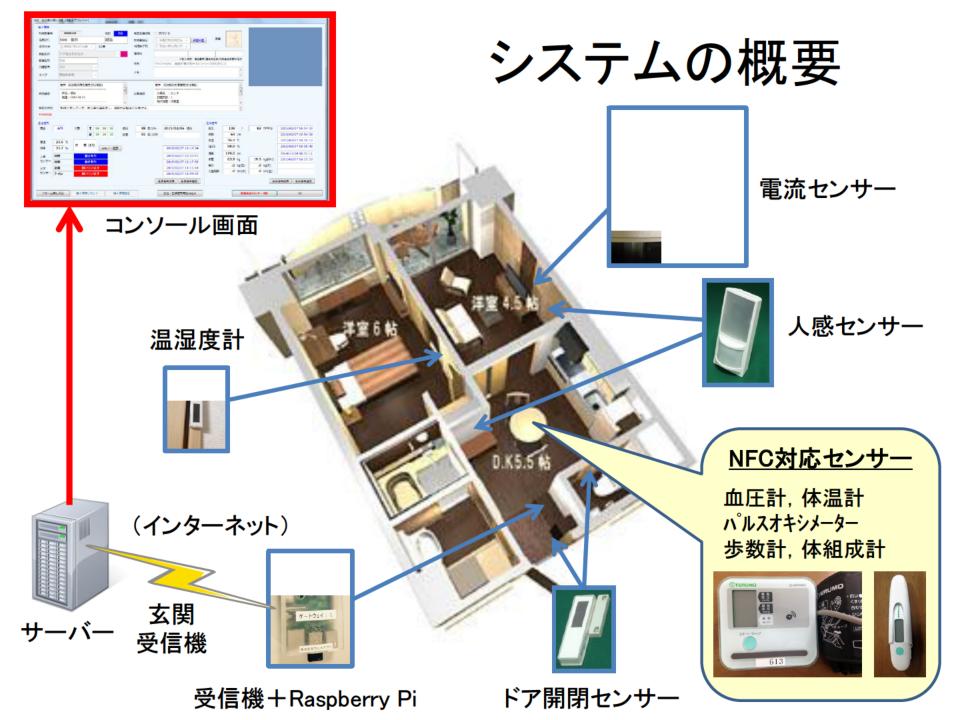
- ドア開閉
- 電気使用



中継業務

診療所医師

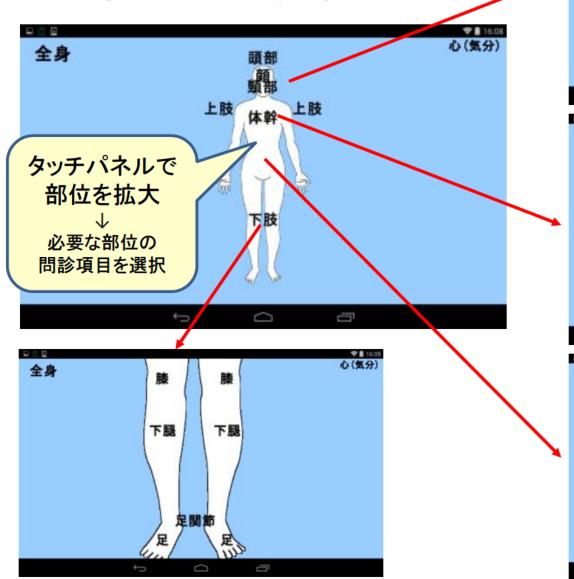
訪問看護師

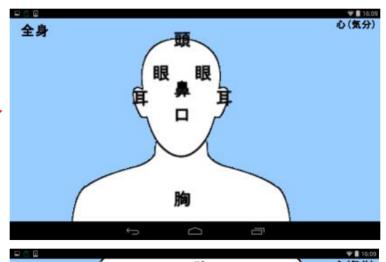


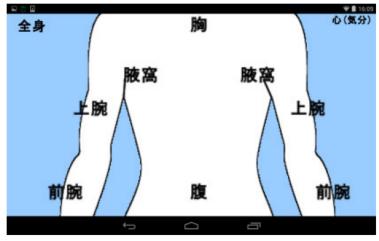
コンソール画面(部分)



からだマップ機能(問診支援機能)









アラーム(警報)件数

本研究ではAA業務支援システムの実用試験を越前市のサービス付高齢者向け住宅で実施しました. 90日間で816件のアラーム(警報)が発信されました. 多くは経過観察で済みましたが、一部の警告は病気や急変を示す情報となりました.



【全警報数】

信号形態	センサー	件数		
	血圧計	2		
生体信号	体温計	3		
	パルスオキシメーター	5		
生活信号	人感センサー	447		
	ドア開閉センサー	202		
	生活記録	44		
	コール	12		
その他	<u>訪室記録</u> 合 計	101		
	816			

【生活信号センサー警報数】

センサー	閾値	件数
中口書	上限越え	2
血圧計	下限越え	0
体温計	上限越え	3
1本油町	下限越え	0
パルスオキシメーター	下限越え	5
人感センサー	上限越え	44
人感センサー	下限越え	403
ドア開閉センサー	上限越え	0
トア囲材センサー	下限越え	202

【生体信号センサー警報数】

センサー	閾値	警報種別	件数	対応
血圧計	180~220mmHg	注意情報	2	経過観察
体温計	37 ~ 38℃	注意情報	3	経過観察
パルスオキシメーター	90 ~ 94 %	注意情報	2	経過観察
	< 90 %	警報	1	経過観察
	<90 %	警報	2	機器不調を確認